

# 意見広告 世界が憧れるまち「小田原」

## 人口20万人を目指す

9月29日に「守屋てるひこ政策フォーラム」をひこ開催し、現時点での私の目指す小田原の方向性を「お示しいたしました」真。当日は予想を大幅に超える約600名の方々に「お越し頂きました。」

守屋てるひこをスローガンに掲げておりますが、歴史上多くの戦国武将や政財界の要人が小田原を目指したことを鑑みれば、その資源・資産は十分に存在します。私は、これまで培って



私が掲げる都市経営の視点は、「二宮尊徳翁が残した考え方」経済なき道徳は戯言であり、道徳なき経済は犯罪である」にまた、経済活動と市民活動を連動させ、その活動量を増やします。加えて、民間の力が最大限に発揮されるよう、本場の意味で公民連携を進めます。私は「世界が憧れるまち「小田原」

**「世界が憧れるまち「小田原」」に向けた主要政策**

- 人口増への挑戦、人口20万人を目指す
- 企業誘致・創業支援による雇用創出と経済再生
- 教育環境・子育て支援の充実
- 安心して暮らせる医療福祉環境の充実と災害対策の強化
- 農林水産業とエネルギー・環境の融合



**守屋てるひこ後援会**

〒250-0042  
小田原市荻窪317-1  
イセトヨビル2階

☎ 0465-43-9918  
☎ 0465-43-9917  
✉ info@moriya-teruhiko.com  
🌐 http://moriya-teruhiko.com



**■プロフィール**  
1966年生まれ。芦子小・白山中・小田原高・東京電機大学・東京大学大学院卒。元神奈川県庁職員、前神奈川県議会議員。自民党小田原市連合支部部長、東京大学大学院研究生、慶応義塾大学SFC研究所上席所員。

きた国や県とのネットワークを駆使して、自ら先頭に立ち、スピード感を持って果敢にチャレンジしてまいります。